

2021年度日本社会福祉学会関東地域部会研究大会自由研究報告 募集要項

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員及び申請中の者。ただし所属が日本社会福祉学会関東地域部会である者に限られます。また報告者が大学院生の場合は、本人が学会員でなくとも指導教員が学会員であって、かつ承諾を得ていれば報告資格を有することができます。一方、共同研究の場合は、日本社会福祉学会会員および申請中の者でなければなりません。

2. 実施要綱

- (1) 研究報告部門（報告 30分、質疑応答 20分）
- (2) 萌芽的研究報告部門（報告 15分、質疑応答 10分）
- (3) 実践報告部門（報告 15分、質疑応答 10分）

3. 申込方法

報告希望者は、2022年1月30日（日）までに、氏名、所属、上記の報告部門、主題及び副題、メールアドレス、緊急連絡先（携帯 No.）を明記のうえ、E-mail にて応募してください。尚、報告者が会員でない大学院生の場合は、指導教員の氏名及び応募の承諾を得た旨を付記してください。また申込書は、関東部会ウェブサイト (<http://www.jsssw-kanto.jp/>) よりダウンロードしてください。

応募先：2021 年度日本社会福祉学会関東地域部会研究大会自由研究報告担当 洪心璐宛
E-mail アドレス：kantobukaikenyutaikai2021@gmail.com 件名に「2021 年度関東部会自由研究報告応募」と明記してください。

4. 発表要旨原稿の締切

2022年2月14日（月）原則として提出後の差し替えは不可とします。

5. 発表要旨原稿の作成要領 ※原稿は抄録集に掲載されます。

- (1) 要旨の様式 ※各研究部門の様式もご参照下さい。

① 用紙サイズ・枚数

研究報告は縦置き A4 版用紙に横書きで 2 枚、萌芽的研究報告及び実践報告は縦置き A4 版用紙に横書きで 1 枚。

② 余白：上下左右 25mm 余白

③ フォント

主題：12 ポイントゴシック 副題：10.5 ポイントゴシック 所属：9 ポイント明朝

氏名：10 ポイント明朝 会員番号：9 ポイント明朝 キーワード：9 ポイント明朝

見出し：10 ポイントゴシック 本文：9 ポイント明朝

- (2) 記述内容

a. 報告部門、b. 主題・副題、c. 報告者の所属・氏名・会員番号（申請中の方は申請中と記載して下さい）。会員でない大学院生の場合は指導教授の所属、氏名並びに会員番

号を記載してください（萌芽的研究部門の様式を参照）。もしくは所属を複数お持ちの方で複数記載される場合、2か所まで記載してください（実践研究部門の様式を参照）。d. キーワード3つ、e. 研究目的、f. 研究の視点及び方法、g. 倫理的配慮、h. 研究結果、J. 考察。

- ① 要旨の上部枠内に、a. b. c. d を明記してください。c.について共同研究の場合については、発表者全員記載して下さい（主発表者には○をつける）。
- ② ①の下部に、d. e. f. g. h. J を記載してください。
- ③ 本文は「である調」で書いてください。
- ④ 事例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、日本社会福祉学会の「研究倫理規定」及び「研究倫理規定にもとづくガイドライン」に従ってください。人名、地名、職場名、学校名等の固有名詞は使用せず、A県、B市、Cさん、D施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
- ⑤ 調査を伴わない文献研究の場合でも、すべての要旨には日本社会福祉学会の日本社会福祉学会の「研究倫理規定」及び「研究倫理規定にもとづくガイドライン」を確認の上、配慮の内容（日本社会福祉学会の「研究倫理指針」及び「研究倫理規定にもとづくガイドラインに基づき配慮したこと）を記載してください。
(<http://www.jssw.jp/society/kitei.html>)
- ⑥ 参考文献、引用文献を使用する際には、本文の最後に記載して下さい。
※ ①～⑥の内容が不十分な原稿は受け付けられません。ご注意下さい。

6. その他（オンライン口頭発表等について）

- (1) 万一、オンライン大会での発表に際してトラブル等が生じた場合は、学会ではその責任を負いません。特に、提示するスライド内等での、著作権、肖像権、個人情報等の取扱いには十分ご注意ください。
- (2) オンライン大会での発表に際し、学会では、コンピュータの操作、インターネット接続、映像・音声等のトラブルの対応はできません。ご自身での解決をお願いします。
- (3) オンライン大会での発表は、新型コロナウイルスの感染拡大等、社会情勢によっては中止もありうることをご承知おきください。
- (4) 発表にあたっては、接続機器のカメラ及びマイク機能が必要となります。本大会の参加費は無料ですが、それらの機器設備や通信料等、別途発生する諸費用については各自ご負担ください。
- (5) 発表用データを使用することはできます。ただし、Zoom の画面共有で提示するのみで、配布はできません。
- (6) その他、発表に関わるより詳細な注意事項は、順次大会公式サイトにてお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

申込・原稿の提出等は下記宛に E-mail でお願い致します。

2021年度日本社会福祉学会関東部会研究大会自由研究報告担当・洪心璐宛
※Mail アドレス：kantobukaikenkyutaikai2021@gmail.com